

いままでも、これからも。やっぱり、ジャナス・セレクション!

ジャナス・セレクション

ジャナス・グローバル・
ライフサイエンス・ファンド

愛称:「アスクレピオスの杖」型

販売用資料 2021.7

アイルランド籍オープンエンド契約型外国投資信託
クラスA(米ドル)受益証券/クラスA(円)受益証券

お申込みの際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

PRESTIA

商号等
登録金融機関
加入協会

株式会社SMBC信託銀行
関東財務局長(登金)第653号
日本証券業協会、一般社団法人投資信託協会、
一般社団法人日本投資顧問業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

管理会社

ヘンダーソン・マネジメント・エスエー

ジャンス・セレクション

ジャンス・グローバル・ライフサイエンス・ファンド

愛称：「アスクレピオスの杖」型

証券に投資することのリスク

為替リスク 業界リスク

【リスクは上記に限定されるものではありません。詳しくは
投資信託説明書(交付目論見書)を必ずお読みください。】

ファンドの主な特徴

- 1 主に世界のライフサイエンス関連企業(バイオテクノロジー、医薬品、医療機器、ヘルスケア・サービス)の株式に投資し、長期的な信託財産の成長を目指します。
- 2 高い潜在成長力を備えているにも関わらず、市場で見過ごされ割安に取引されていると判断される企業を主な投資対象とします。
- 3 科学についての豊富な知見と経験を有する運用チームによる、徹底したリサーチと規律ある投資アプローチにより、良好なリスク調整後リターンを追求します。

投資対象株式の関連分野

バイオテクノロジー

生物の持つ機能を解明し、人々の暮らしに役立てようとする技術のことです。細胞融合や遺伝子組み換えなど様々な技術が開発されており、医療の分野では再生医療や遺伝子解析などへの活用を通じて、新しい治療法の開発に貢献しています。

医薬品

化学合成により開発された低分子医薬品などを製造する分野です。低分子医薬品は低コストで大量生産でき、低価格である点がメリットです。大手製薬企業は、これらの製造・販売で規模のメリットやブランド力などの強い競争力を有しています。

医療機器

医療行為や医療検査に用いる機器を開発・製造する分野です。X線CT、MRI、注射器、内視鏡、麻酔器、カテーテル、人工関節、人工呼吸器、ペースメーカー、人工透析装置などの様々な製品があります。大手医療機器メーカーだけでなく、多くの中小企業が医療機器の開発を行っています。

ヘルスケア・サービス

健康増進や予防のためのサービスや、医療保険の管理・提供、病院や医療検査のための施設の運営などに関する分野です。米国で幅広く利用されている民間の医療保険サービスも、この分野に含まれます。

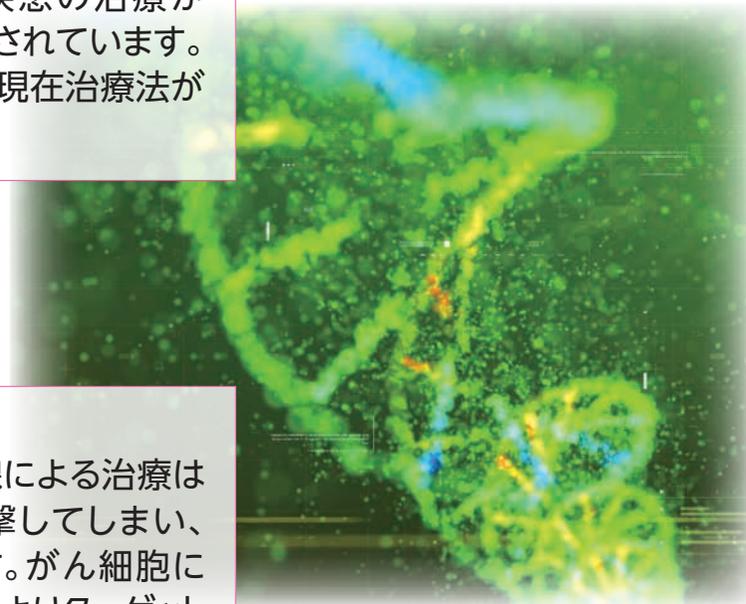
1.ヘルスケア市場の成長性

ヘルスケアで進むイノベーション

ライフサイエンスとは、生物学・生化学・医学など幅広い分野において生命のメカニズムを明らかにしようとする科学技術のことです。そのうち、健康の維持や増進、病気の治療に関する分野がヘルスケアであり、近年、ヘルスケアに関する技術革新(イノベーション)が飛躍的に進歩しています。

遺伝性疾患

遺伝子治療の進歩により、7,000を超える遺伝性疾患の治療が可能になると期待されています。そのうち95%には現在治療法がありません。



糖尿病

持続血糖測定器とインスリンポンプを調和させた新しいデバイスが登場し、糖尿病治療に画期的な進化が起きています。



がん治療

抗がん剤や放射線による治療は健康な細胞も攻撃してしまい、副作用があります。がん細胞に直接作用するよう、よりターゲットを絞った治療法の開発が進んでいます。

ロボット手術

ロボット手術により人の手よりも精度の高い手術が可能になります。痛みも少なく回復も早い手術が可能になり、需要の増加が期待されます。

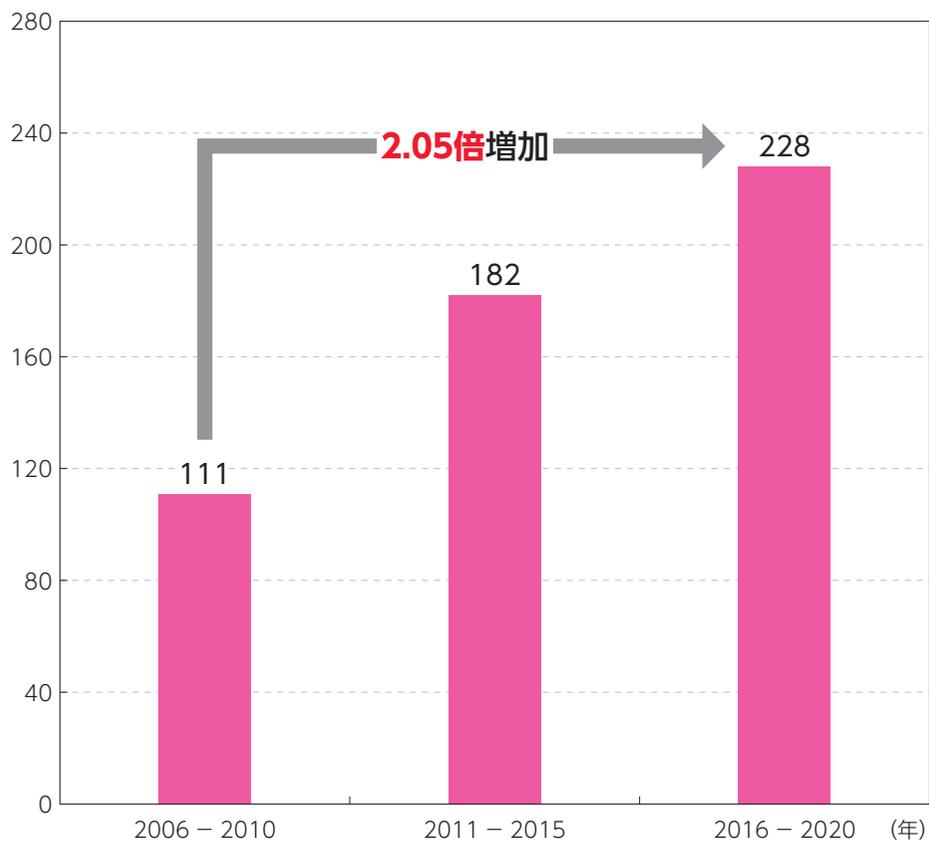


1.ヘルスケア市場の成長性

劇的に改善している生産性

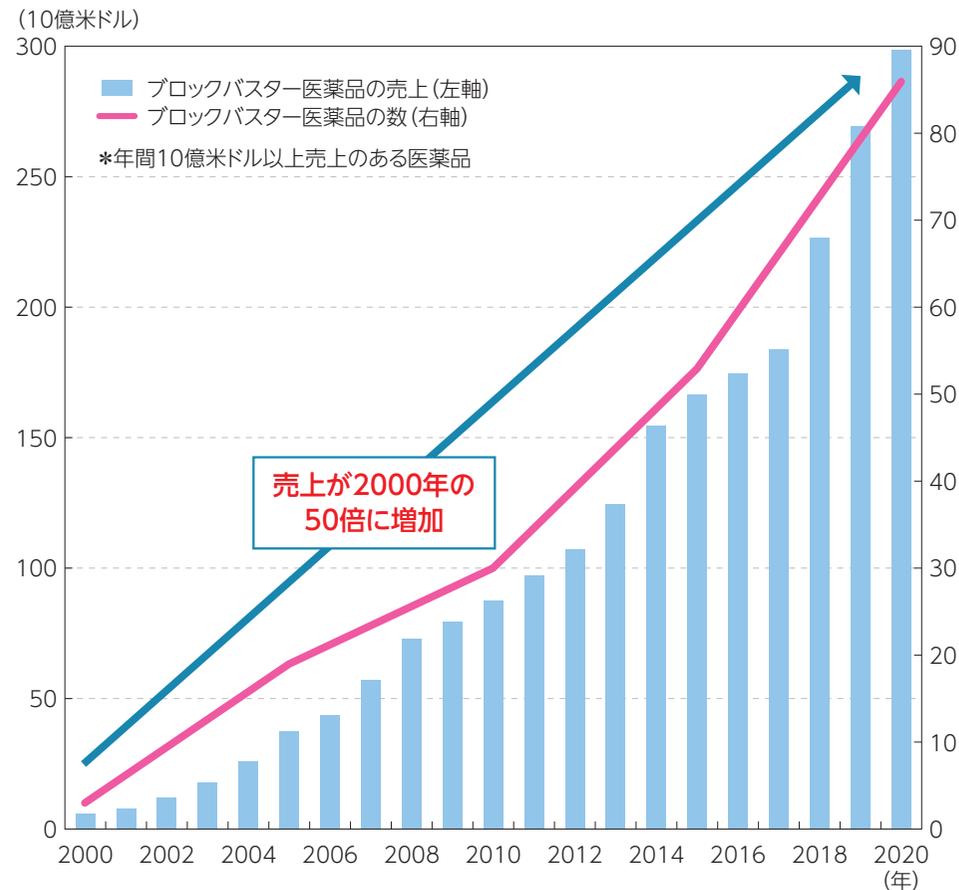
医薬品開発はヘルスケアにおける重要な分野の一つですが、イノベーションによって新薬の開発から販売を円滑に行うことができるようになり、10年前に比べ、生産性が劇的に改善しています。

FDA(米国食品医薬品局)による新薬の承認件数



出所: FDAのデータを基にジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ作成。2020年12月31日時点

ブロックバスター医薬品*の売上



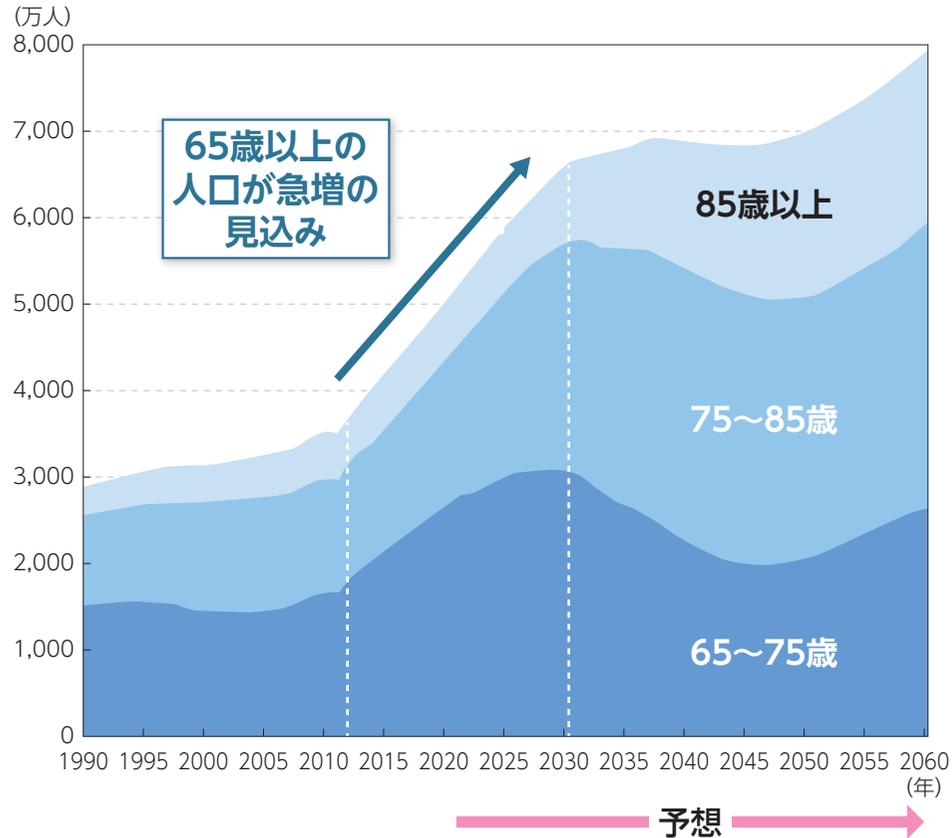
出所: 各種情報源を基にジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ作成。2020年12月31日時点

1. ヘルスケア市場の成長性

高齢化の進展による医療ニーズの増加

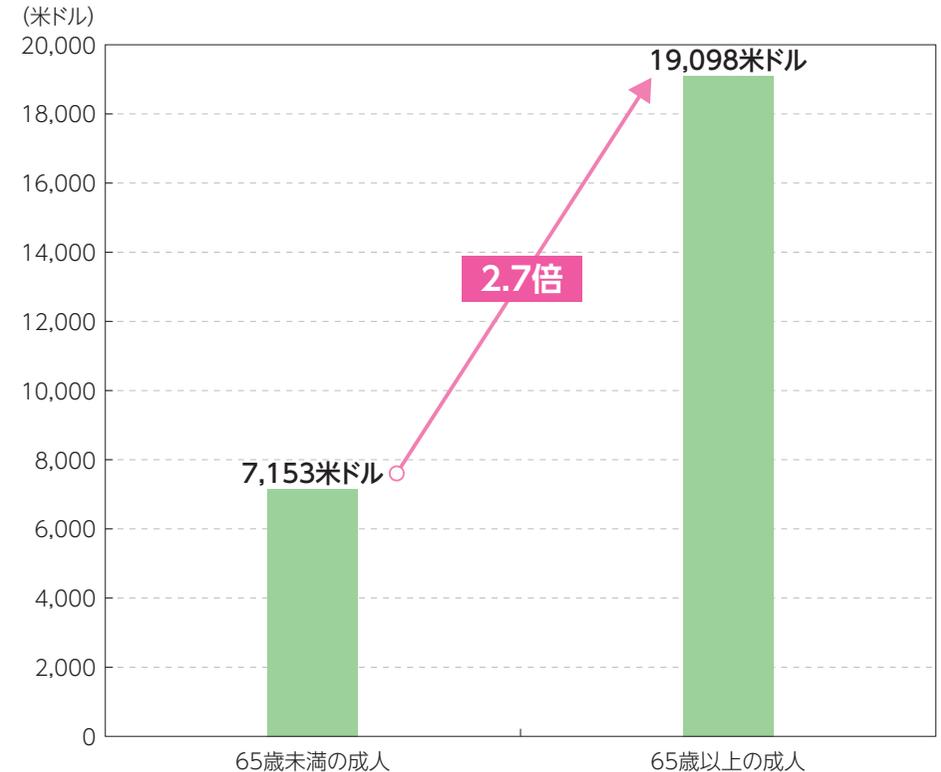
米国では人口に占める65歳以上の比率が2000年の約12%から2018年には約16%に増加するなど、先進国を中心に高齢化が進行しています。65歳以上の医療費支出は65歳未満の2.7倍にもなることから、高齢化による医療費支出の増加が予想されます。

米国の65歳以上の人口推移見直し



出所: U.S. Census Bureauのデータを基にジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ作成

一人当たりの医療費の年間支払い額



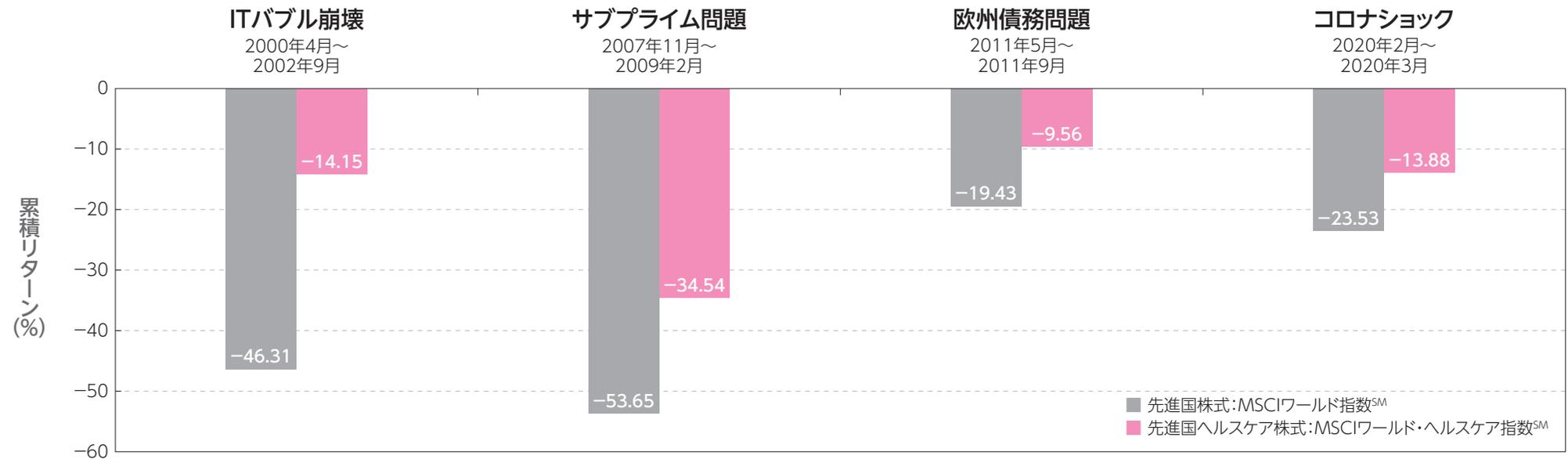
出所: CMS Dataのデータを基にジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ作成。2014年時点

2. 下落局面に強い耐性

過去のイベント時に強い下落耐性を発揮

ヘルスケア株式は、下落局面を持ちこたえる傾向があります。株価が大きく下落した場合、回復するには下落幅を上回る上昇率が必要であり、他の業種の株式に比べた下落耐性の強さは、安定したリターンの積上げに繋がります。

下落局面におけるパフォーマンス



市場ベータ (株式市場の変動に対する感応度)

過去10年 (2011年3月31日～2021年3月31日)

先進国ヘルスケア株式
(対先進国株式) **0.73**

標準偏差

過去10年 (2011年3月31日～2021年3月31日)

先進国ヘルスケア株式 **12.58**
先進国株式 **13.97**

出所: ファクトセットのデータを基にジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ作成。2021年3月31日時点、米ドルベース
過去のパフォーマンスは将来の結果を保証するものではありません。

各イベントの期間は、2000年1月以降にMSCI ワールド・インデックスが15%以上下落した期間としています。

3.魅力的なバリュエーション

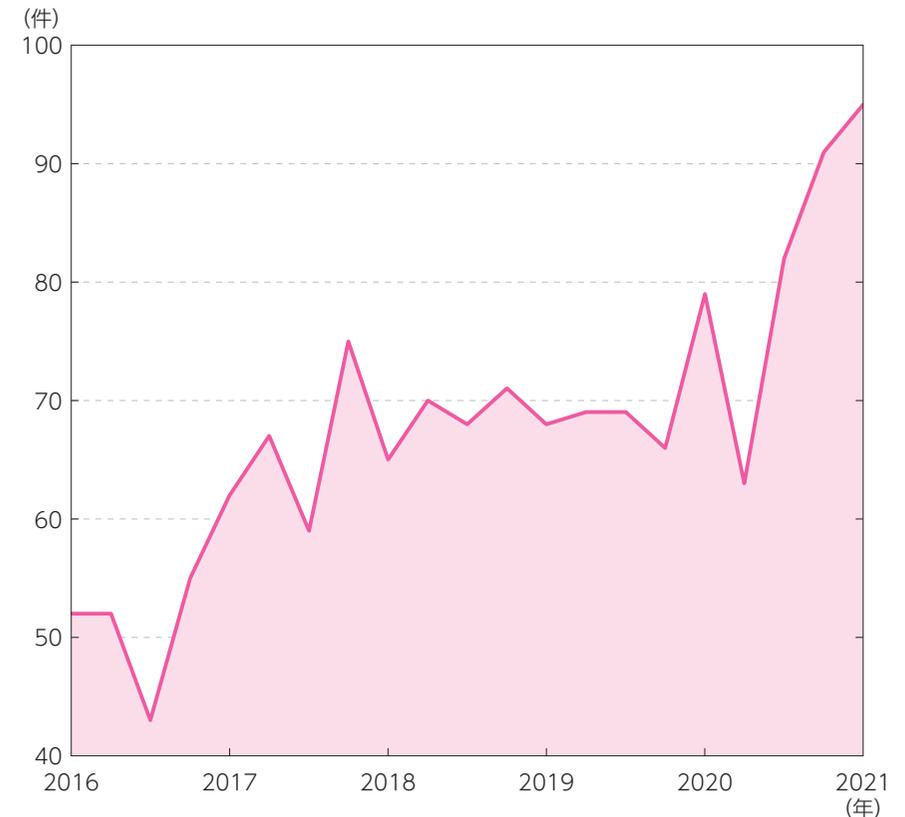
相対的に割安なヘルスケア・セクターのバリュエーション

世界のヘルスケア株式市場の約7割は米国企業が占めています。米国株式市場および過去平均と比較し、米国ヘルスケア株式のバリュエーションは依然として低水準です。特に、米国バイオテクノロジー株式のバリュエーションは、過去平均から見ても低い水準に留まっています。

米国ヘルスケア・セクターの予想PER(1年)

	過去平均	2021年4月末	過去平均対比のバリュエーション
米国ヘルスケア株式	18.93倍	17.06倍	割安
米国バイオテクノロジー株式	22.77倍	11.38倍	割安
米国情報技術株式	23.09倍	27.92倍	割高
米国株式市場全体	17.75倍	22.99倍	割高

増加するバイオテクノロジー企業の買収



出所：ブルームバーグのデータを基にジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ作成

過去平均は1996年5月～2021年4月までの平均値

米国ヘルスケア株式：S&P500ヘルスケア・インデックス

米国バイオテクノロジー株式：S&P500バイオテクノロジー・セレクト・インダストリー・インデックス

米国情報技術株式：S&P500情報技術インデックス

米国株式市場全体：S&P500インデックス

出所：ブルームバーグのデータを基にジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ作成

2021年3月31日時点、M&Aデータは2016年1月～2021年3月11日の期間に買収が発表または完了が報告された件数。

ジャナス・グローバル・ ライフサイエンス戦略の運用チーム



アンディ・アッカー, CFA

ポートフォリオ・マネージャー
業界経験年数: 25年

- ヘルスケア・セクター・リサーチ・チームのリーダー
バイオテクノロジー戦略を担当
- 1999年バイオテクノロジーおよび医薬品のリサーチ・アナリストとして入社
- ハーバード大学にて生化学学士、優等で卒業。ハーバード・ビジネス・スクールにてMBA
- 父が外科医、母が小児科医、祖母も医薬関係の仕事に60年以上従事し、医療一家で育つ
- 7名のアナリストの中には医学博士号を持つ者が3名

徹底したファンダメンタル分析

投資
ユニバース

ファンダメンタル・リサーチ

- 投資機会の特定:
- 医師へのインタビュー
 - 学会への参加
 - 科学文献
 - 業界へのコンタクト
 - 経営陣とのミーティング
 - 顧客への調査
 - 自前の処方箋データベース

財務モデル分析

- 予測のため下記を使用:
- モデルの構成要素
・収益構造
・費用分析
 - 損益計算書、貸借対照表、
キャッシュ・フロー
 - 財務諸表

バリュエーション

- 絶対的バリュエーション
目標を設定:
- 主要なバリュエーション分析
ツール
・ディスカウント・キャッシュ・
フロー (DCF) 分析
・フリー・キャッシュ・フロー
利回り
・各項目のバリュエーション
・類似取引比較法
 - 補助的なバリュエーション
分析ツール
・相対バリュエーション
・競合他社比較

「買い」
レーティング
銘柄

ポートフォリオ構築

- ポートフォリオの85% - 90%の銘柄は
「強い買い」「買い」の格付け
- 非米国株式: 20% - 40%
- 幅広いサブセクター、時価総額の銘柄に分散投資

中核となる成長企業 40% - 60%

- 優れた商品やサービスを提供する、
支配的な販売網
- 自己資本比率が高く、健全な経営
- 資本の有効活用
- 持続的なフリー・キャッシュ・フロー
創出力

新たな成長が見込まれる企業 20% - 30%

- 新製品の上市サイクル
- 将来性のある、強固な開発パイプ
ライン
- 売上および利益の高い伸び

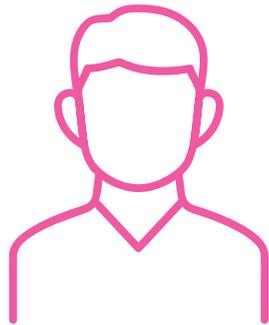
特殊な状況にある企業 20% - 30%

- リストラ、スピノフ、合併
- 認識されていない資産
- 市場の期待を裏切った、あるいは
短期的な問題を抱えている状況

ボトムアップの銘柄選定において、ESGを考慮しています。

当ファンドの運用プロセスにはESGへの考慮も組み込まれています。

下記の全てのステークホルダーの視点からのニーズを考慮し、リスク調整後リターンの最大化を目指します。



患者



医療提供者



医師



医療費負担者

*保険会社、健康保険組合、政府など患者以外の医療費を負担する団体や人を指します。医療費負担の仕組みは各国の制度によって異なります。

運用チームが投資を行うのは、新しい技術を用いてヘルスケア業界に革新を起こし、これらヘルスケアに関連する全ての人にとって利益を生み出す企業です。

ESG専門チーム

当社の運用チームには“Governance & Responsible Investing (GRI)”チームが設置されており、エンゲージメント活動、ESGにおけるレポート・分析・教育を専門的に行っています。

経営陣とエンゲージメント

投資対象銘柄のESG格付をモニターし、ESG考慮要素を満たしているか、監視を行います。懸念がある場合は企業の経営陣に対し直接エンゲージメント活動を行い、問題の解決にあたります。

継続的にプロセスを向上

ESG投資に深い知見を持つ第三者機関であるSustainalytics社と協力し、ESG評価方法の改善に努めています。特にバイオテクノロジー関連の新興企業の評価方法は注視しています。

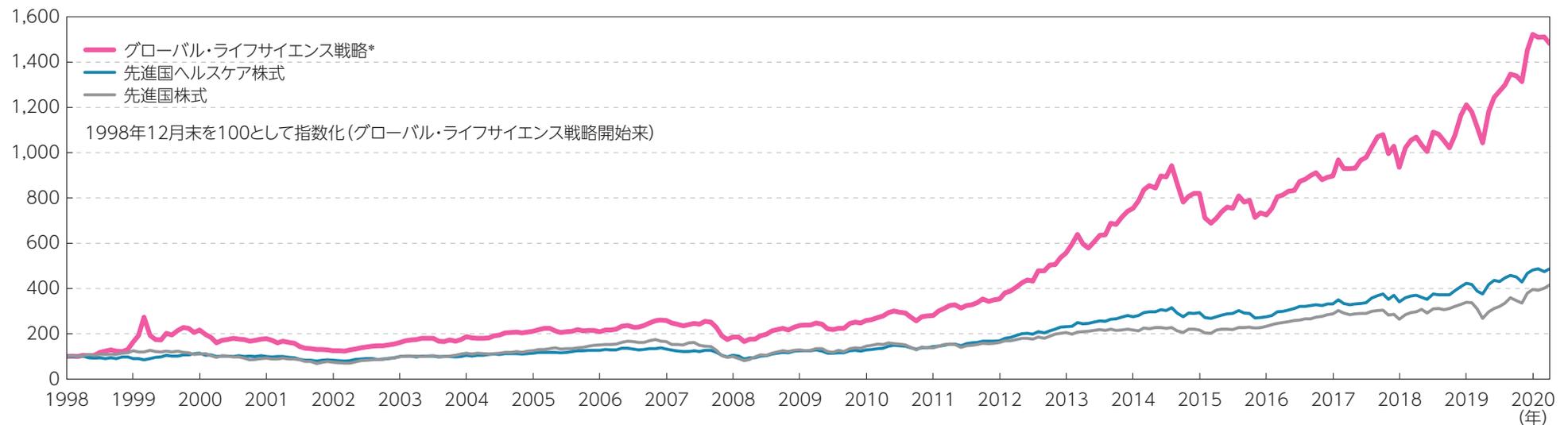
ジャナス・ヘンダーソンはグローバル・ライフサイエンス戦略*の投資で豊富な運用経験を有しており、同戦略は長期にわたり良好なパフォーマンスを積み上げています。

グローバル・ライフサイエンス戦略*の期間別累積パフォーマンス(米ドルベース)

	1年	3年	5年	10年	設定来
グローバル・ライフサイエンス戦略*	42.25%	59.41%	108.58%	433.41%	1382.31%
先進国ヘルスケア株式	29.81%	48.53%	77.57%	258.86%	386.23%
先進国株式	54.84%	46.02%	92.61%	172.22%	314.97%
差(グローバル・ライフサイエンス戦略 対 先進国ヘルスケア株式)	12.44%	10.88%	31.01%	174.55%	996.07%
差(グローバル・ライフサイエンス戦略 対 先進国株式)	-12.59%	13.40%	15.98%	261.19%	1067.34%

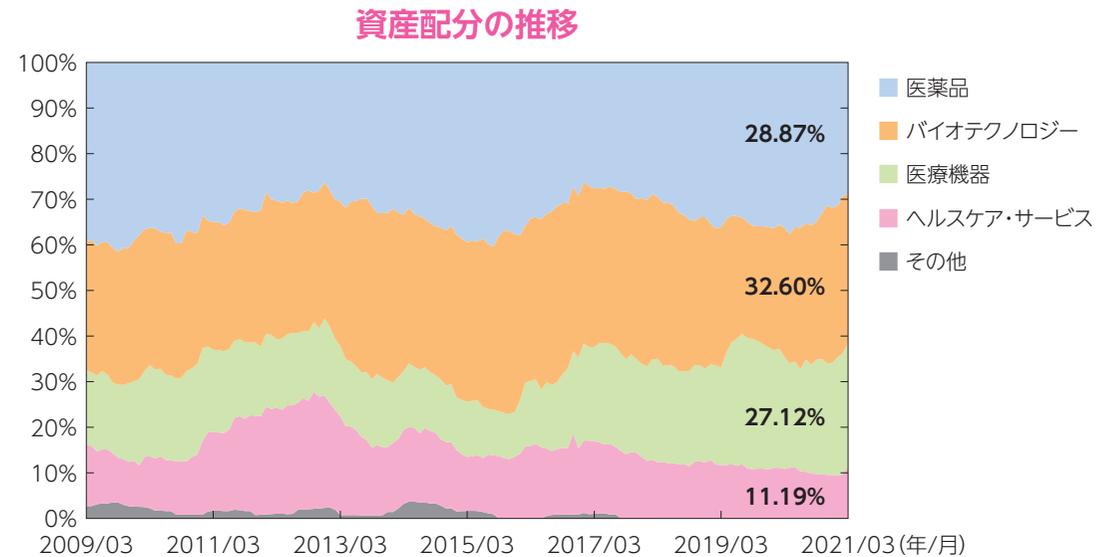
先進国ヘルスケア株式：MSCIワールド・ヘルスケア指数SM
先進国株式：MSCIワールド指数SM

グローバル・ライフサイエンス戦略*のパフォーマンス(1998年12月末～2021年3月末、米ドルベース)



ブルームバーグのデータを基にジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ作成、全てトータルリターン、米ドルベース
*グローバル・ライフサイエンス戦略のパフォーマンスは、ジャナス・グローバル・ライフサイエンス・ファンドと類似の運用戦略で運用する複数のポートフォリオのパフォーマンスの加重平均値(米ドルベース、報酬等控除前)で、ジャナス・グローバル・ライフサイエンス・ファンドのものではありません。グローバル・ライフサイエンス戦略の設定日は1999年1月1日
過去の運用実績は将来の投資成果を示唆・保証するものではありません。

国別配分	比率(%)	時価総額別配分	比率(%)
米国	81.51	小型 (0~20億米ドル)	14.73
スイス	5.88	中型 (20億~100億米ドル)	16.70
英国	4.23	大型 (100億~150億米ドル)	4.18
デンマーク	2.21	超大型 (150億米ドル超)	64.39
フランス	2.02	合計	100.00
日本	1.69		
ベルギー	0.86		
中国	0.68		
カナダ	0.24		
スウェーデン	0.07		



組入上位5銘柄(ポートフォリオの保有銘柄総数: 129)

銘柄名(業種名)	国名	比率(%)	銘柄の概要
ユナイテッド・ヘルス・グループ (ヘルスケア・サービス)	米国	4.01	米国内外で医療保険、医薬品給付管理などを手がける米国の大手医療保険会社
アストラゼネカ (医薬品)	英国	3.87	英国に本社を置く製薬企業。消化器、がん、循環器、中枢神経などの8分野において事業を展開
アッヴィ (バイオテクノロジー)	米国	3.22	抗体医薬などの研究開発型バイオ製薬会社。2013年に米国アボット社の新薬事業部門分社化により設立
メルク (医薬品)	米国	2.98	グローバルに医薬品・ワクチンを販売する製薬会社。北米外の地域ではMSDの名でビジネスを展開
ロシュ・ホールディング (医薬品)	スイス	2.78	医薬品・診断用具製造会社。心血管疾患、伝染病、自己免疫疾患などの疾病を対象とする処方薬を製造

出所：ファクトセットのデータを基にジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ作成。2021年3月末時点

*上記データは、ジャナス・グローバル・ライフサイエンス・ファンドと類似の運用戦略の代表口座のもので、ジャナス・グローバル・ライフサイエンス・ファンドのものではありません。比率は組入証券時価総額に対する比率で示されています。また、特定の銘柄の売買を推奨するものではありません。

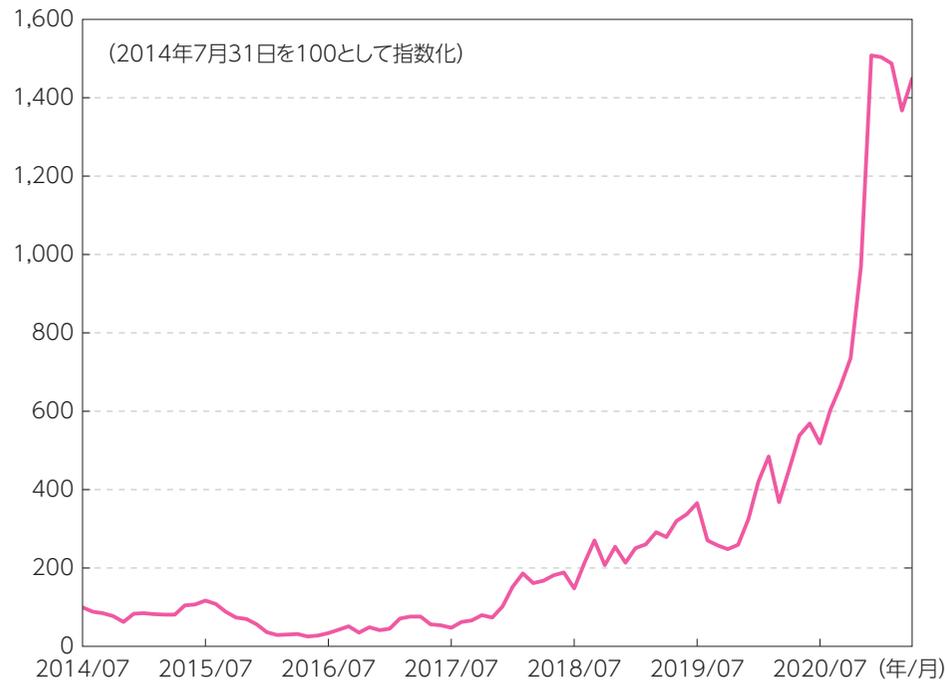
フェイト・セラピューティクス (FATE)

- 保有比率: 0.50% (2021年4月末時点)
- 2020年2月投資開始

幹細胞を利用して生体組織を修復、再生する治療法の研究開発を手掛ける。米国内各地で事業を展開。

同社株価の推移

期間: 2014年7月末～2021年4月末



出所: ブルームバーグのデータを基にジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ作成
上記は過去のデータであり、将来の傾向、数値などを保証もしくは示唆するものではありません。また、特定の銘柄の売買を推奨するものではありません。

着眼点

最先端のがん治療法の開発を手がける

iPS細胞ベースのナチュラルキラー (NK) 免疫細胞法の開発を手がける小型企業です。NK細胞とはがん細胞を探し出し破壊する幹細胞で、同社は遺伝子工学を活用し、複数種類のがんに対して有効なNK細胞の”細胞バンク”を作ることによって、これまでのプロセスよりも時間と費用を大幅に削減できる治療法の開発を目指しています。

大手製薬会社も注目

同社の技術は大手製薬会社からも注目されており、2018年に小野薬品 (契約一時金1,000万ドル、治療法開発成功時に6,000万ドル等の出資)、2020年4月にジョンソン&ジョンソン社の医薬品部門であるヤンセン社 (前払金1億ドル、5,000万ドルの出資) と業務提携を行い、十分な資金力を保有しています。同社の技術は開発の初期ステージにありますが、これまでのところ非常に良好なデータを打ち出しており、今後の成長性に期待しています。

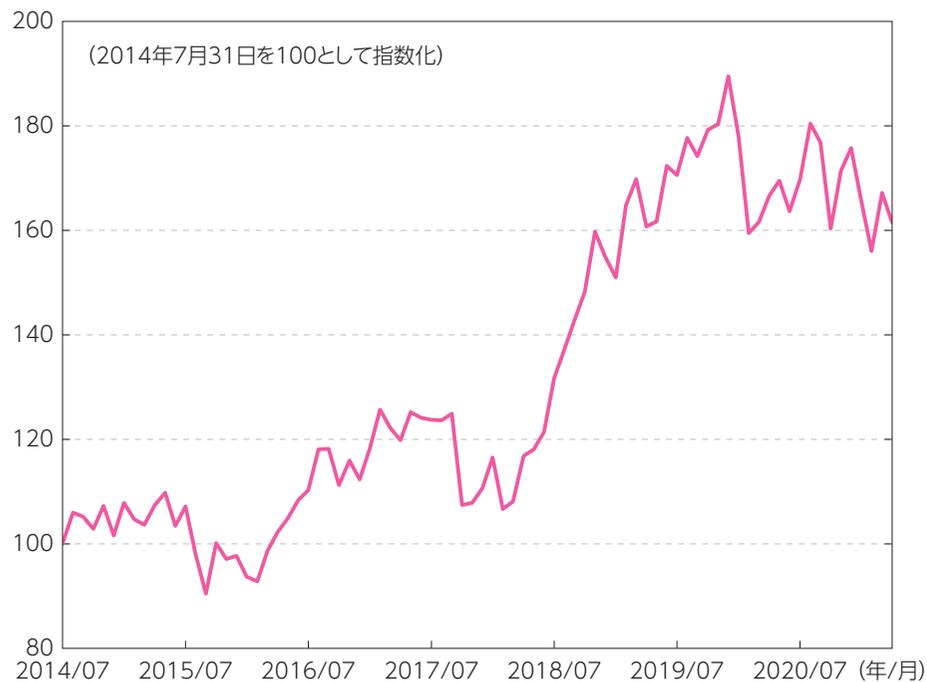
メルク(MRK)

- 保有比率: 2.77% (2021年4月末時点)
- 2017年8月投資開始

医薬品、動物用健康商品、コンシューマーケアを手掛ける医薬品メーカー。処方薬、ワクチン、生物学的治療法、動物用健康商品、コンシューマーケア製品などを販売。

同社株価の推移

期間: 2014年7月末～2021年4月末



出所: ブルームバーグのデータを基にジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ作成
 上記は過去のデータであり、将来の傾向、数値などを保証もしくは示唆するものではありません。また、特定の銘柄の売買を推奨するものではありません。

着眼点

がん治療薬売上世界No.1

メルクは世界最大級の製薬会社の一つで、主にがん治療薬、ワクチン製造、動物医療の分野に注力しています。

同社の主力薬であるがん免疫薬「キイトルーダ」は、がん治療薬として世界一の売上*を誇る医薬品です。同薬はグローバルに適応拡大を申請しており、今後最大250億米ドルまで売上を伸ばす可能性があるかとみています。他の主力薬とも併せ少なくとも2027年まで堅調な成長が見込める製薬会社と考えています。

*113.6億米ドル(2019年)

動物向け医薬品にも注力

同社は動物向け医薬品においても世界第3位の売上を誇り、2020年の売上は+10%と大きく成長しています。動物向け医療は人間と比べ市場規模が小さく*、後発薬の開発が少ないこと、新興国の経済成長に伴う肉食・ペットブームが期待されることから、成長余地の大きい分野とみています。

*約320億ドル(2017年)

デクスコム (DXCM)

- 保有比率: 0.94% (2021年4月末時点)
- 2016年5月投資開始

医療機器メーカー。糖尿病患者向け血糖値モニタリング・システムの設計・開発に注力。

同社株価の推移

期間: 2014年7月末～2021年4月末



出所: ブルームバーグのデータを基にジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ作成
 上記は過去のデータであり、将来の傾向、数値などを保証もしくは示唆するものではありません。また、特定の銘柄の売買を推奨するものではありません。

着眼点

持続血糖測定器

同社の持続血糖測定器 (CGM) は、患者の皮膚の下に埋め込んだセンサーで血糖値を遠隔測定し、測定データをスマートフォンのアプリに転送できるという画期的なシステムです。糖尿病治療では、血糖値を正常な値となるよう管理することが重要とされていますが、同社製品は持続的に血糖値をモニタリングすることで変化を把握しやすくなるため、患者が低血糖に陥るリスクの低減に役立つと期待されています。

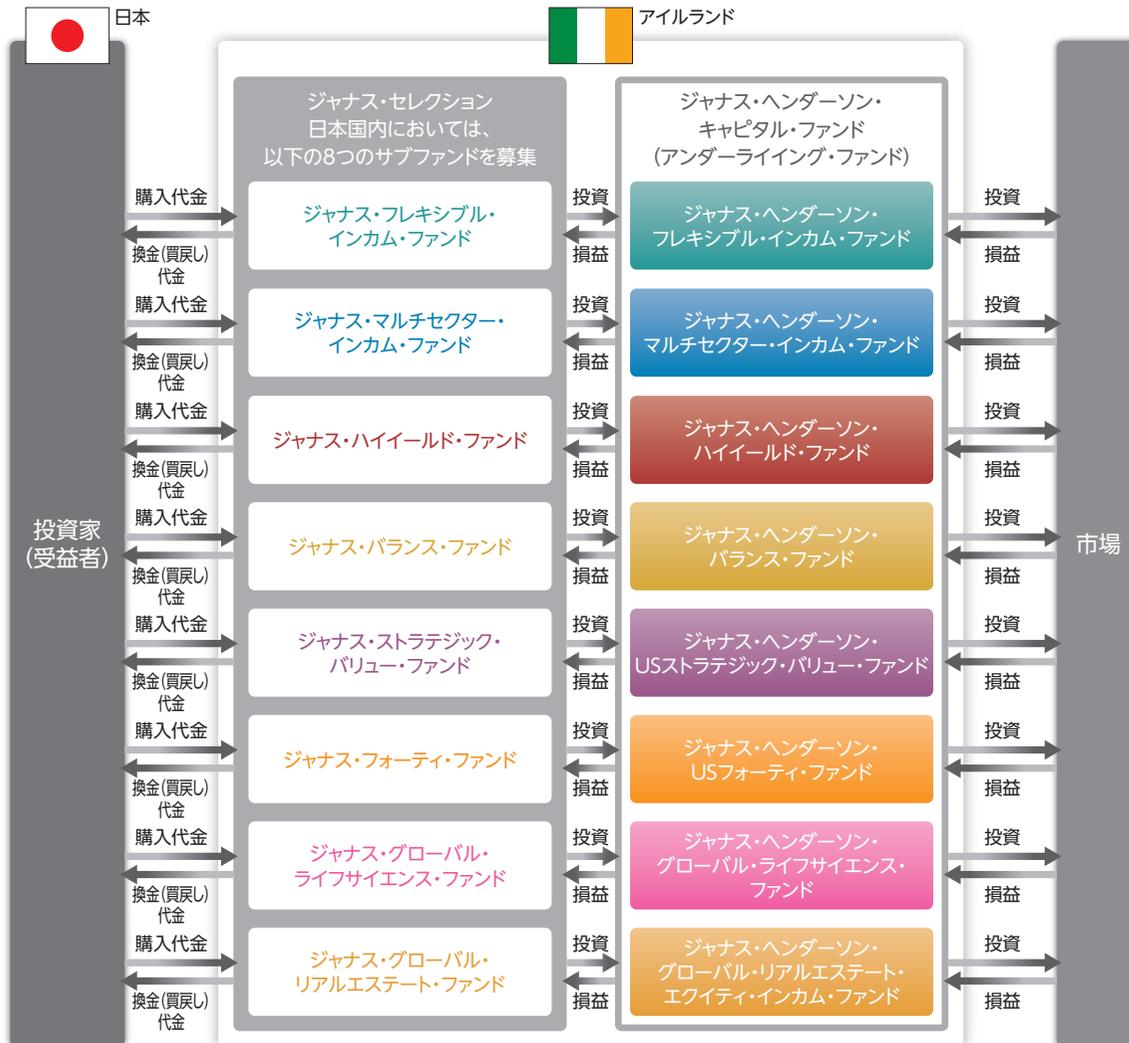
CGMの市場規模拡大余地は大きい

CGMは市場拡大余地が大きいことが投資における魅力です。現在、米国においてCGMは、400万人いると言われる強化インスリン療法を受ける糖尿病患者の25%にしか利用されていません。更に、同国に約3,000万人いる非強化インスリン療法を受ける糖尿病患者の利用はわずか1%に留まります。今後製品の改良によって、患者の対象範囲が拡大すれば、同社の利益は一段と増加すると見えています。

海外市場への拡大

2018年5月にテルモが日本における同社CGMの独占販売権を獲得するなど、米国以外にも販路を拡大しています。

ジャナス・セレクション各サブファンドは、ジャナス・ヘンダーソン・キャピタル・ファンドの各アンダーライニング・ファンドに投資します。



ジャナス・ヘンダーソン・グループについて

ジャナス・ヘンダーソン・グループは2017年5月にジャナス・キャピタル・グループとヘンダーソン・グループの合併により誕生した、ニューヨーク証券取引所およびオーストラリア証券取引所に上場している世界有数のアクティブ運用会社です。

同グループは世界25都市のオフィスに2,000名超の従業員が在籍しています。

創設以来、一貫して資産運用に専念。揺るぎない投資哲学と豊富な専門知識、グローバルに広がるネットワークを基盤に、年金基金、機関投資家から個人投資家に至るまで、世界中のお客様を対象とする様々な運用戦略の提供に取り組み、確かな実績を築いています。

Janus Henderson
INVESTORS

2021年3月末現在

投資信託のお申込みに際しては、**投資信託説明書(交付目論見書)等をよくお読みになり、契約内容およびリスク・手数料等をご理解いただいたうえで、お客様ご自身の判断と責任においてお取引ください。**

ジャナス・セレクション ジャナス・グローバル・ライフサイエンス・ファンドは、ジャナス・ヘンダーソン・キャピタル・ファンドのジャナス・ヘンダーソン・グローバル・ライフサイエンス・ファンド(以下、「アンダーライニング・ファンド」)への投資を通して様々な証券に投資するため、1口当たりの純資産価格が変動し、取得時の価格を下回る場合もあります。従って、ジャナス・グローバル・ライフサイエンス・ファンドへの投資は、下記のようなリスクが伴います。なお、**ジャナス・グローバル・ライフサイエンス・ファンドのリスクは下記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)に記載する「投資リスク」を十分お読みください。**

ジャナス・グローバル・ライフサイエンス・ファンドの主なリスク

証券に投資することのリスク

ジャナス・グローバル・ライフサイエンス・ファンドまたはアンダーライニング・ファンドが、その投資目的を達成するという保証はありません。異なる国の企業および政府により発行された異なる通貨建ての証券への投資には一定のリスクがあり、受益証券の価格の下落という結果につながる場合があります。**当ファンドの投資元本は保証されているものではなく、受益証券1口当たりの純資産価格の下落により、投資元本を割り込む可能性があります。これらの運用または為替相場の変動による損益は、すべて投資家に帰属します。投資信託は預貯金と異なります。**

為替リスク

- 米ドル建てクラス受益証券
米ドル建てクラス受益証券の価格は、アンダーライニング・ファンドが米ドル以外の通貨建ての証券または通貨を保有する場合、米ドル以外の通貨価値の変動による影響を受ける可能性があります。
- 円建てクラス受益証券
アンダーライニング・ファンドへの投資は米ドルで行われるため、円建てクラス受益証券の価格は、米ドルの通貨価値の変動による影響を受ける可能性があります。また、円建てクラス受益証券の価格は、アンダーライニング・ファンドが円以外の通貨建ての証券または通貨を保有する場合、円以外の通貨価値の変動による影響を受ける可能性があります。円建てクラス受益証券は、米ドルの円に対する通貨変動に対し為替ヘッジ(円ヘッジといえます。)を行うことを基本としますが、これは為替リスクがなくなることを保証するものではありません。なお、円建てクラスはかかるヘッジ手法に関連した費用を負担します。

過度または短期の取引

ジャナス・グローバル・ライフサイエンス・ファンドへの投資は**長期的な投資を目的としています**。投資家による過度または短期の取引は、ポートフォリオ投資戦略を混乱させ、費用を増加させ、また他のすべての投資家の投資収益に悪影響を与える可能性があります。管理会社は、事前の通知なく、またいかなる理由であっても、そのようなおそれのある購入申込み(スイッチングを含む)を拒否することができます。

その他の留意点

ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。

リスクについて②

アンダーライニング・ファンドの主なリスク

ハイイールド証券に関するリスク

アンダーライニング・ファンドには、投資対象の最低格付基準が定められていないため、主要な格付機関により投資適格未満とされた証券に投資する場合があります。この場合の投資は、高い格付を有する証券に対する投資と比べ、一般的に発行体の金利および元本の支払能力(すなわち信用リスク)に左右され、より高い信用リスクを有するため、高い格付の証券への投資よりも投機的な投資であり、債務不履行の可能性が高いと考えられます。発行体が債務不履行となった場合、投資家は大きな損失を被る可能性があります。

流動性リスク

アンダーライニング・ファンドが投資する市場の中には、世界の主要な株式市場に比べ、流動性が低く変動性が高い市場があるため、受益証券の価格が大きく変動することがあります。一定の証券は、売り手が売却したいと考える時点の時価で売却することが困難または不可能な場合があります。

小型証券に関連するリスク

小規模または新しい企業の証券は、大規模または歴史の古い企業の証券よりも、大きな損失を被る可能性があります。

投資の集中に関するリスク

アンダーライニング・ファンドの中には、他のファンドと比べて分散性に欠けるものがあります。アンダーライニング・ファンドの投資が集中することにより、ある特定の投資の価値が下落した場合、またはその他の悪影響を受けた場合に、相対的に大きな損害を被る可能性が高まります。

金利リスクおよび信用リスク

アンダーライニング・ファンドの投資先に債券が含まれている場合、そのパフォーマンスは主に金利リスク(金利の変動に対応してポートフォリオの価値が変動するリスク)および信用リスク(発行体が期日までに元本および利子を支払えないリスク)に左右されます。

業界リスク

ジャナス・グローバル・ライフサイエンス・ファンドのアンダーライニング・ファンドは、ライフサイエンス関連業界へ投資を集中させます。その結果、ポートフォリオの企業が共通の特徴を有し、市場の動きに類似した反応をする可能性があります。例えば、ライフサイエンス関連企業の多くは厳しい規制を受けており、また特定の種類の技術に依存している可能性があります。その結果、国家の資金または補助金の変更、新しい規制または予想される規制の変更、あるいは技術の進歩が、このような企業の価値に影響を与えることがあります。したがって、ジャナス・グローバル・ライフサイエンス・ファンドのアンダーライニング・ファンドの収益は、特定業界の投資に集中している度合いが低いポートフォリオよりも変動が大きくなる可能性があります。

- ジャナス・グローバル・ライフサイエンス・ファンドは、他のジャナス・セレクション・ファンド同様、ファンド間のスイッチングが可能です。スイッチング手数料はかかりません。
- スwitchingは、受益者が保有するクラス受益証券の換金(買戻し)と他のクラス受益証券の申込みを一括して行う取引です。
- ジャナス・グローバル・ライフサイエンス・ファンドへのスイッチングは、2021年8月17日以降から可能となります。

ジャナス・セレクション



- ジャナス・フレキシブル・インカム・ファンド
愛称:足下しっかり型
- ジャナス・マルチセクター・インカム・ファンド
愛称:剣と盾型
- ジャナス・ハイイールド・ファンド
愛称:収穫型
- ジャナス・バランス・ファンド
愛称:全天候型
- ジャナス・ストラテジック・バリュー・ファンド
愛称:みにくいアヒルの子型
- ジャナス・フォーティ・ファンド
愛称:ノアの箱舟 厳選型
- ジャナス・グローバル・リアルエステート・ファンド
愛称:大地の実り型

運用開始日	2021年8月17日(火)
募集期間	当初申込期間: 2021年7月26日(月)から2021年8月13日(金)まで 継続申込期間: 2021年8月17日(火)から2022年6月30日(木)まで ※上記期間は、同期間満了前に有価証券届出書を提出することにより更新される 予定です。
信託期間	原則として無期限 (2001年7月31日ジャンス・セレクション設定)
決算日	原則として毎年12月31日
収益分配	原則として分配は行いません。
購入受付	原則として、取扱日 ^(注1) の午後3時(日本時間)までとなります。当該受付 時間を過ぎた場合は、翌取扱日の受付となります。ただし、販売会社または 販売取扱会社によっては、受付時間が異なる場合、または受付が行われ ない日がある場合があります。
購入価格	①当初申込期間(2021年7月26日(月)から2021年8月13日(金)まで) 【クラスA(米ドル)受益証券】 1口当たり100米ドル 【クラスA(円)受益証券】 1口当たり10,000円 ②継続申込期間(2021年8月17日(火)から2022年6月30日(木)まで) 原則として、申込みを受領したファンド営業日 ^(注2) に計算される受益証券 1口当たりの純資産価格です。
当初購入単位	【クラスA(米ドル)受益証券】 3,000米ドル以上1セント単位 【クラスA(円)受益証券】 50万円以上1円単位 ※1 販売取扱会社において、別途、当初購入単位(金額)を定める場合があります。 ※2 当初申込期間中(2021年7月26日(月)から8月13日(金)まで)のお申込み については、以下の通りです。 【クラスA(米ドル)受益証券】 3,000米ドル以上100米ドル単位 【クラスA(円)受益証券】 50万円以上1万円単位
追加購入単位	【クラスA(米ドル)受益証券】 100米ドル以上1セント単位 【クラスA(円)受益証券】 1万円以上1円単位 ※当初申込期間中(2021年7月26日(月)から8月13日(金)まで)のお申込み については、以下の通りです。 【クラスA(米ドル)受益証券】 100米ドル以上100米ドル単位 【クラスA(円)受益証券】 1万円以上1万円単位

換金(買戻し)受付	原則として、取扱日 ^(注1) の午後3時(日本時間)までとなります。当該受付 時間を過ぎた場合は、翌取扱日の受付となります。ただし、販売会社または 販売取扱会社によっては、受付時間が異なる場合、または受付が行われ ない日がある場合があります。
換金(買戻し)価格	原則として、換金(買戻し)請求を受領したファンド営業日 ^(注2) に計算される 受益証券1口当たりの純資産価格です。
換金(買戻し)単位	1口以上1/1000口単位 (全保有口数を売却する場合には、1/1000口以上1/1000口単位)
換金(買戻し)代金	販売会社または販売取扱会社が換金(買戻し)請求を受け付けた日から 起算して10取扱日 ^(注1) 以内に換金(買戻し)代金が支払われます。 ※原則として各クラス受益証券の通貨で支払われます。
課税関係	日本の課税上は、公募外国株式投資信託として取り扱われます。 ただし、この取扱いについては税務当局により判断が示されておらず、これと 異なる取扱いとなる可能性もあります。また、将来における税制等の変更 または税務当局の判断により、この取扱いが変更されることがあります。

上記の詳細については、SMBC信託銀行の国内各支店等にお問い合わせください。

(注1) 取扱日とは、ファンド営業日で、かつ販売会社または販売取扱会社の営業日(取扱除外日を除きます。)をいいます。

(注2) ファンド営業日とは、ニューヨーク証券取引所の営業日をいいます。ただし、12月26日、27日、28日のいずれかの
うちアイルランドの銀行が休業日とされる日を除きます。なお、投資顧問会社が管理事務代行会社・管理会社・
保管受託会社の同意を得て決定した日を含みます。

お客様に直接ご負担いただく費用

クラスA受益証券	米ドル建て	円建て(為替ヘッジあり) ^{*1}
申込手数料 (申込金額に対して 右の料率を乗じて得た額)	10万ドル未満 2.75% ^{*2}	1,000万円未満 2.75% ^{*2}
	10万ドル以上 30万ドル未満 2.20% ^{*2}	1,000万円以上 3,000万円未満 2.20% ^{*2}
	30万ドル以上 100万ドル未満 1.65% ^{*2}	3,000万円以上 1億円未満 1.65% ^{*2}
	100万ドル以上 1.10% ^{*2}	1億円以上 1.10% ^{*2}
換金(買戻し)手数料	原則としてかかりません。	原則としてかかりません。

*1 円建ての受益証券は原則として為替ヘッジを行います。

*2 上記購入手数料は税込の料率で、税率は当資料作成時点のものです。なお、税法が改正された場合には、税率等が変更される場合があります。

●米ドル建てのクラスA受益証券を円資金から米ドルに交換したうえでお申込みの場合、別途、為替手数料が片道1円/往復2円(上限)がかかります。

お客様に間接的にご負担いただく費用

●管理報酬等

純資産総額に対し、年率1.98%を上限として計算されます。管理報酬等には、管理会社報酬、受益者サービス報酬、代行協会員報酬のほか、アンダーライニング・ファンドの資産から支払われる投資顧問報酬ならびにその他報酬および費用等も含まれます。

●その他の手数料等

●保管受託会社の報酬

保管受託会社としての業務の対価として、1サブファンドあたり年額7,500米ドルの報酬が支払われます。また、ファンドカस्टディサービス業務の対価として、各サブファンドの純資産総額の年率0.002%、および証券取引毎に15米ドルの報酬が、該当するサブファンドの資産から支払われます。

●管理事務代行会社の報酬

ファンド管理、会計および当ファンドに関連するサービスの対価として、1サブファンドあたり年額24,000米ドル(上限)の合計額相当の報酬が当ファンドの資産から支払われます。当該報酬は、各サブファンドの純資産総額に応じて比例配分されます。

●名義書換代理人の報酬

投資家サービス業務および名義書換業務の対価として、1受益証券クラスにつき年額325ユーロおよび現地口座1名義につき年額45ユーロの業務費、ならびに取引毎に15ユーロ(上限)のその他の費用が支払われます。

●その他費用

ブローカー費用および銀行費用、監査人および弁護士費用、年次報告書・半期報告書・目論見書・申請書類等の印刷費用ならびに配布費用等が、当ファンドのサブファンドの資産から別途支払われます。

●アンダーライニング・ファンドの費用

アンダーライニング・ファンドの管理事務代行会社の報酬、保管受託会社の報酬またはアンダーライニング・ファンドの設立、運用について発生したその他の費用が実費ベースでアンダーライニング・ファンドの資産から支払われます。

上記手数料、報酬および費用等は、それぞれ算出方法が異なるほか、投資家の皆様がサブファンドを保有される期間に応じて異なるため、これらを合計した料率もしくは上限等を表示することができません。詳細は投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

- 管理会社：
ヘンダーソン・マネジメント・エスエー
- 投資顧問会社：
ジャナス・キャピタル・インターナショナル・リミテッド
- 総販売会社：
ジャナス・キャピタル・インターナショナル・リミテッド および
ヘンダーソン・グローバル・インベスターズ・リミテッド
- 保管受託会社：
J.P.モルガン・バンク(アイルランド)ピーエルシー
- 管理事務代行会社：
J.P.モルガン・アドミニストレーション・サービシズ(アイルランド)リミテッド
- 名義書換代理人：
インターナショナル・ファイナンシャル・データ・サービシズ(アイルランド)
リミテッド
- 代行協会員：
SMBC日興証券株式会社
- 販売取扱会社：
株式会社SMBC信託銀行
- アンダーライティング・ファンドの副投資顧問会社：
ジャナス・キャピタル・マネジメント・エルエルシー

お申込みの際は、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

- 1.当資料は、管理会社が作成したものであり、法令に基づく開示資料ではありません。ジャナス・セレクション各受益証券の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ずお受取りのうえ詳細をご確認願います。
- 2.お申込みの際には「外国証券取引口座約款」に基づき外国証券取引口座を設定していただく必要があります。初めて外国証券をお買付けになるお客様は、「外国証券取引口座約款」をお渡しいたしますので、よくお読みください。

当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成していますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容・数値・図表等については、当資料作成時のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料のいかなる内容も将来の投資成果を示唆・保証するものではありません。

SMBC信託銀行における投資信託取引に関する注意事項

- 投資信託は銀行預金ではなく、預金保険制度の対象ではありません。また、SMBC信託銀行で取扱う投資信託は金融商品仲介口座を通じた取扱いの場合を除き、投資者保護基金の対象ではありません。
- 投資信託は、元本・利回りの保証はありません。
- 米国税法上の米国人(米国市民、米国居住者またはグリーンカード保有者)は、居住・非居住にかかわらず投資信託の取引申込みができません。また、非居住者およびSMBC信託銀行への届出住所が日本国外のお客様についても同様となります。
- SMBC信託銀行の判断により、取扱いが停止となることがあります。くわしくは、SMBC信託銀行にお問合せください。

Janus Henderson
— INVESTORS —